

# ワンストップで承ります！ DM制作・発送



# DM

デザイン

印刷

封筒

ラベルシール  
宛名印字

封入・発送

目的、セールスポイント等をヒアリングさせていただきインパクトのあるデザインをご提案します。

サイズ、紙の種類、仕上げ等ご相談させていただきます。

DM向きの印刷可能な透明封筒もあります。

エクセルデータから宛名印字します。挨拶状発送の場合など、封筒への直接宛名印字も可能です。

デザイン

印刷

宛名書き

封入・発送



まとめて1社にお任せいただくことで  
貴社の手間を省きます。  
どうぞお気軽にお申し付け下さい！



株式会社 宏和

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<http://www.d-kowa.co.jp/>

Kowa Corporation

<http://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状  
 冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史  
 電子化業務 紙文書・紙図面スキャン(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート  
 CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成  
 コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作  
 その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャン、WEB制作

コウカノカ  
6 Vol.21

発行者：株式会社宏和  
所在地：〒577-4001 大阪府長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

# コウカノカ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.21

2017

6  
June



リクルートスーツ姿の就活学生をよく見かける時期になりました。売り手市場と  
 いうものの、大手有名企業には大量の学生が応募し競争は非常に厳しいよう  
 です。一方、中小企業の人事担当者にとっては、とても頭の痛い日々が続きます。  
 「大手企業への就職＝自分の幸せ」とはならないのですが、このギャップは如  
 何とも難しいようです。我々のような零細企業でも、「社員の幸福」を語れない  
 と人材を集められない時代かもしれません。

代表取締役 日笠宏昭

# 印刷データとしての MS Office ファイル



Microsoft Office データ (Word, Excel, PowerPoint) は、もともと印刷向けに作られたデータではありませんが、事務所での使用頻度が高いため、印刷用データとしても使われることが増えてきました。しかしながら、事務所のプリンターや複合機から出力すること、印刷機で印刷することは基本的に異なります。そのために様々な問題も発生します。今回は Office ファイルを印刷用データとして使う際の注意点をまとめてみました。

## A Office ファイルの印刷にまつわるトラブル

\$B\$\*@\$OC\$K\$J\$j\$^A\$9!#  
(B\$B\$h\$m\$7\$/\$\*4j\$7\$^A\$9!# \$B\$  
N2<5-%a!<%k!"FO\$\$\$F\$^A\$9\$G\$7\$g  
\$&\$+!) \$B\$\*@\$OC\$K\$J\$j\$^A\$9!#  
(B\$B\$h\$m\$7\$/\$\*4j\$7\$^A\$9!#  
\$B\$  
N2<5-%a!<%k!"FO\$\$\$F\$^A\$9\$G\$7\$g  
\$&\$+!)



01 文字化け

02 フォントの相違

03 レイアウト崩れ

04 色味の相違

05 画像のモアレ(ぼけ)

06 ジャギー(ギザギザ)

07 誌面の端まで絵柄や写真を配置したのに  
四方に白枠ができてしまう

08 テキストの切れ

など

## B トラブル回避の注意点

### 印刷見本

Office文書の表示や印刷結果は、OSの設定やプリンタドライバの種類などに依存して変わるため、カラープリンタで印字した出力見本を添付することで違いを認識できます。

### 色味確認

Office文書は、扱えるカラーモードが光の3原色である「RGB」であるのに対し、印刷機で扱うカラーモードは色材の3原色である「CMY」にスミ版の「K」を加えた「CMYK」を用います。印刷の際に、「RGB」モードから「CMYK」モードへ色域の変換を行います、この変換により色味の差異が生じます。特に彩度の高い赤色、緑色、青色は印刷の CMYK の色領域では再現できない場合があり、色味がくすむことが多くなります。

### 使用フォント

印刷現場の環境にないフォントが使われている場合(例: 年賀状ソフトに付いている独自のフォントなど)は、別のフォントに置き換わってしまうため、レイアウトが崩れたり、一部の文字が印刷されなかったりします。

### 塗り足し設定

絵柄や写真が紙面の端までおよび文書をつくる場合は、Office文書の用紙サイズに塗り足しのスペースを取っておく必要があります。(印刷用データでいうところの「トンボ」部分)

### 画像の解像度

Office文書の中に挿入する写真やイラストは、100%の原寸サイズで350dpi以上の解像度がある画像データが推奨されます。

## 印刷トラブルの原因となる機能を確認

- 画像の配置の仕方: 「コピー&ペースト」、「ドラッグ&ドロップ」は使いません。「挿入」メニューから画像ファイルを選択して挿入します。
- 透明効果: 使用せず「色の設定」で色を指定して着色します。
- パターン・クリップアート: 使用しません。(クリップアートは解像度が低い)
- 罫線: 0.25ポイント以下の細い罫線は要注意。特に、極細破線の罫線は使用しません。
- フォント: ボールド(太字) 指定の場合、文字が潰れてしまう場合があります。
- エクセル内のテキスト処理: 画面上では所定の列幅に収まっていますが印刷すると文字が切れることがありますので要注意です。

## C トラブル回避の対策

上記の様々な問題をできるだけ回避するための対策として PDFにしたデータから印刷する方法があります。(100%問題を回避できるわけではありません。)

Office2010以降のバージョンには、「名前を付けて保存」の「ファイルの種類」の中に「PDF」が含まれています。その「PDF」を選択すると、「オプション」ボタンがありますので、それをクリックします。オプション画面が現れ、その中の「PDFのオプション」に「ISO19005-1に準拠(PDF/A)」がありますので、それにチェックを入れて保存します。こうして生成された PDFと印刷イメージが同一であれば、ほぼ問題なく印刷できる場合が多いです。印刷イメージと異なる場合は、上記注意点をチェックして問題を解消していくことになります。(色味の問題は完全には解決しません。)問題が解消されない場合、印刷会社によっては、PDFをIllustratorで開いて修正し、完全なデータにするサービスを行う会社もありますので、相談してみるのも良いでしょう。

